

みなみがおか

自ら求め 共に高まる

自分を変えることで「活力と思いやりのある学校」に!



12月5日(金)に計画された合唱祭に向けて、前の週から流行の兆しを見せたインフルエンザとの闘いがありました。「何としても12月5日(金)に合唱祭を実施するのだ!」「自分がその発表場にいるんだ!」という意識の表れが手洗いなどの感染予防でした。

普段手を洗うことが少ない生徒なのに、「帰宅後に10回手を洗いました!」という声や「栄養のあるものはしっかり食べてます!」という声があり、意識は合唱祭に向いていると感じる様子がありました。「当たり前のこととしてやってほしい」健康委員が普段から「手を洗ったらきれいなハンカチでふきましょう!」と言っているのですが、そこはまだまだ幼い南中生。その時にならないとやりきれない姿は否めません。

しかし、願いや目標をしっかりとつことができた生徒は高い意識と行動力で、合唱祭当日はほぼインフルエンザや風邪などの欠席者もありませんでした。やればできる子たちです。

合唱そのものは、練習のための練習をしてきた学級と、本番のための練習をしてきた学級。そして経験のある3年生>2年生>1年生と明確な差が出ました。それが正常です。また、保護者の皆さんからもご指摘をいただきましたように、「もっと声を届けてほしい」「まだまだ出るはず!」というお言葉は、生徒への期待の表れです。また、携わる先生たちへの期待の表れだと思います。このことを経験して、同じような取り組みを繰り返すか、克服するかは生徒と担任の願い次第です。どんな歌に仕上げるのか。のためにどう取り組むのかを精一杯考え、話し合い、「継承の会」から「卒業式」に向けて、生きるようにしていきたいと思います。

よりよい自己、よりよい学校(環境)つくりで「活力と思いやりのある学校」に!



毎日のように3年生の子たちが朝早くから活動をしてくれています。中庭や校門付近、北門に続く坂道は本当にきれいになりました。しかも、自らの意志で楽しそうに取り組んでくれています。春先には半ば強いて始めたボランティアですが、今は笑顔が多くあります。ここまでやってくれることは今後「よき伝統」になります。感謝しています。

また、長期の休みに入ります。心配事は一人で抱えてはいけません。あなたの周りには相談に乗ってくれる人がたくさんいます。先生方もその一人です。困ったときには必ず学校や緊急携帯に連絡をしてください。

1月6日(8:15~16:45)は学校の電話番号へ 22-4195

上記以外は ①070-3116-8296(生徒指導) ②070-3116-8297(教頭)

③080-4857-9895(校長)

☆よいお年をお迎えください。

【1月行事予定】R8

日	曜	学校行事・PTA行事	下校	放部
1	木	元日、年始休業日		
2	金	年始休業日		
3	土	年始休業日		
4	日			
5	月	学校閉校日		
6	火	冬休み終わり、連合生徒会交流会(駅北庁舎)		
7	水	4期スタート、休み明け放送、時間割変更あり	14:00	×
8	木	特別日課、3年期末テスト、ショート日課	13:40	×
9	金	特別日課、3年期末テスト、1・2年実力テスト	15:00	×
10	土			
11	日			
12	月	成人の日		
13	火	月曜日授業、南中タイム(議会)	15:15	×
14	水	1年お届けセミナー「リスクバリーモデル見」	16:15	×
15	木	3年実力テスト、南中タイム(委員会)、PTA本部役員会	16:15	×
16	金		16:15	×
17	土	土曜講座「わがまち多治見大好き講座」		
18	日			
19	月	中学校(R8入学予定者)保護者説明会	15:15	×
20	火	会議日課	15:35	×
21	水	1・2年テスト期間～2/4、2年「福祉の仕事」講座	15:15	×
22	木	会議日課	15:35	×
23	金	さわらびスポーツ大会	16:15	×
24	土			
25	日			
26	月		15:15	×
27	火	南中タイム(議会、教科係会)	16:15	×
28	水	1年「認知症サポート」講座	16:15	×
29	木	会議日課	15:35	×
30	金	時間割変更有り、多治見市教育研究会	13:20	×
31	土	土と版画展		

★岐阜県PTA基金

善意の寄付として「書き損じ等の未投函はがき・ギフト券等のプリペイドカード」等を提供していただきたいと思います。

このほかに、未使用的「切手」「はがき」「図書カード」「旅行券」「ギフトカード」等を提供していただいている。

善意の寄付金は、「養護・福祉施設への寄付」「郡PTA活動充実資金」「県定期・研究大会等の運営資金」として使われます。

該当する寄付できるものがありましたら、南ヶ丘中学校までお願いします。

南ヶ丘中学校ホームページでも、
生徒の学習や活動の様子を
見ることができます。



多治見市立南ヶ丘中学校
school.city.tajimi.lg.jp

☆令和8年2月10日(火)「授業参観(2月)」… 詳細は後日配付します。日程をご承知おきください。

13:10～ 受付(体育館)、駐車場(南ヶ丘中グラウンド)

13:35～14:25 5時間目(担任授業)

14:45～ R8 PTA本部役員選考会(抽選)…再募集期間で役職に空きがあれば、PTA全会員にて決める会議を行います。

選考会終了後 学年学級懇談会

親育ち4363たじみプラン 「そうか、自分も、ちょっといいかも…③」 教育推進課 家庭教育担当

その子を縛り付けている「学習性無力感」の悪循環が逆に回り、少しずつその子の心の中に、勇気や挑戦の種となるような、温かなものが広がることを願うとき、私たちはどんな思いで関わればいいのでしょうか。

まずは、「常識」「そんなこと」「当たり前」といった鎖から、私たち自身が自由になることでしょう。取るに足らない一歩、そんなことをほめると、かえって甘やかしてダメにする。いや、そう見えるけれど、実は、この子にとっては大きな一歩かもしれない。

そんな目で子どもたちを見ていると、「当たり前」の内側で、彼らが流している心の汗が見えてきます。その汗の尊さを、その子に本気で伝える思いと言葉が生まれます。

この人は、長所も短所も含めた自分の全存在を大切に思ってくれているんだな。そうか、自分もちょっといいかも…。うん、自分にも何かができるかもしれないな。

こういう感覚を「自己効力感」といいます。私たちが精いっぱい生きてきて獲得した「当たり前」は尊いものです。しかし、ときにはそれをあえてこそげおとし、目の前の子の「当たり前」を愛おしむ関りが、その子の自己効力感を育て、挑戦を支えると信じます。